

平成30年度JAグループ茨城農畜産物商談会大阪会場の開催について

1. 開催目的

本商談会は、茨城県内のJAグループが一体となって、県産農畜産物や農産加工品等の販売チャンネル拡大に取り組むとともに、PRを通じて茨城ブランドの認知度向上を後押し、生産者と実需者の「生の声」を聞く場「懸け橋」を提供することにより、農業所得向上や今後のビジネスチャンスに活かしていただくことを目的に、JAバンク茨城県信連とJA全農いばらきが共同で開催したものです。

2. 開催概要

商談会名	平成30年度JAグループ茨城農畜産物商談会大阪会場
開催内容	県産農畜産物および農産加工品の展示および予約商談会
開催日時	平成30年7月10日(火) 9:30~15:00
開催場所	大阪市中央卸売市場本場
主催	JAバンク茨城県信連, JA全農いばらき
協賛	農林中央金庫
協力	JA茨城県中央会, JA共済連茨城
来賓	茨城県
出展者	JA(8), 農業法人(10), JA全農いばらき(2部門), 茨城県 計21団体
出展品数	70品目以上
来場者数	百貨店, 量販店, 食品卸, 外食, 中食他: 約300名
商談件数	148件(うち予約商談件数62件)

3. 内容

(1) 本商談会は県内JA, 農業法人, JA全農いばらき, 茨城県を合わせて計21団体の出展者と関西圏の小売, 流通, 外食, 中食等のバイヤーのニーズを事前ヒアリングにより把握し, 的確な出会いの場を提供するための予約商談を中心に取り組みました。

(2) 冒頭の佐野会長の挨拶:「大消費地の関西圏へ茨城の選りすぐりの農畜産物や加工品を発信し, 新たな商流に繋げたい。また, 今後の商品開発や販売に活かすためバイヤーの意見を聞く機会にしてほしい。」

また, 来賓の大井川知事は「茨城は大生産県でありながら, あまり知られていない。京阪神市場を開拓しブランド力を高めたい。」と挨拶。

(3) 事前マッチングによる予約商談を中心に, 会期中は目標を上回るバイヤーが来場し, 盛況のうちに閉会することができました。

商談内容や成約状況等については, 出展者およびバイヤーアンケート調査で把握するとともに, 開催レポートにまとめたうえで今後の取組みに反映していきます。



出展者の概要はインターネットでも確認できます。「アドレス <https://www.jaexpo-ibaraki.com/>」

以上